

国立新美術館は2012年1月21日、開館5周年を迎えました。

ご利用案内

展覧会

教育普及

美術の資料と情報

サイト内検索：

アクセス

フロアガイド

バリアフリー

アートライブラリー

レストラン、カフェ

ミュージアムショップ

蔵書検索 (OPAC)

アート commons - 展覧会情報検索

ホーム &gt; 展覧会 &gt; 企画展 &gt;

## 国立新美術館開館5周年 セザンヌーパリとプロヴァンス Cézanne.Paris-Provence

[概要](#)
[イベント](#)
展覧会ホームページ：<http://cezanne.exhn.jp/>

### 展覧会概要

「セザンヌーパリとプロヴァンス」展は、「近代絵画の父」と称されるポール・セザンヌ（1839－1906年）の画業を、パリとプロヴァンスという2つの場所に注目して振り返る大規模な個展です。

南仏のエクス＝アン＝プロヴァンス（以下「エクス」と略）に生まれたセザンヌは、1860年代のはじめに、画家としての成功を夢見てパリに出ます。1870年代に入り、セザンヌは、当時世に出た印象派の輝くような明るい色彩に大いに感化される一方、形態と空間の表現に創意を凝らしました。そして、伝統的なアカデミズム絵画とも同時代の印象派とも袂を分かち、全く新しい絵画を確立したのです。

1880年代以降のセザンヌは、パリに背を向け、故郷のエクスにこもって制作した孤高の画家と見なされてきました。しかし、実際には、1861年から晩年に至るまで、20回以上もパリとプロヴァンスの間を往来していたのです。フランス南北間の頻繁な移動は、これまで注目されてきませんでした。セザンヌの創作活動に決定的な役割を果たしたと考えられます。本展は、セザンヌの芸術的創造の軌跡を、北と南の対比という新たな視座から捉えなおそうという画期的な試みです。

#### 会期

2012年3月28日(水)～6月11日(月)

毎週火曜日休館（ただし5月1日は開館）

#### 開館時間

10:00から18:00まで 金曜日は20:00まで。

入場は閉館の30分前まで。

#### 会場

国立新美術館 企画展示室1E（東京・六本木）

〒106-8558 東京都港区六本木7-22-2

#### 主催

国立新美術館、日本経済新聞社

#### 後援

フランス大使館

#### 特別協力

オルセー美術館、パリ市立プティ・パレ美術館

#### 協力

エールフランス航空、日本航空

#### 観覧料（税込み）

当日券	1,500円（一般）、1,200円（大学生）、800円（高校生）
前売券	1,300円（一般）、1,000円（大学生）、600円（高校生）
団体券	1,300円（一般）、1,000円（大学生）、600円（高校生）

- 中学生以下、および障害者手帳をご持参の方(付添の方1名を含む)は無料
- 団体券は会場でのみ販売（団体料金の適用は20名以上）
- 前売券は2012年1月16日（月）から3月27日（火）まで販売 ※国立新美術館では3月26日（月）まで
- チケット取り扱い：国立新美術館、チケットぴあ、ローソンチケット、イープラス、JTBほか主要ブレイガイド（手数料がかかる場合があります。）
- 会期中に当館で開催中の他の企画展、および公募展、またサントリー美術館、森美術館（六本木アール）

ト・トライアングル) で開催中の企画展チケット(半券可)を提示された方は、本展覧会チケットを100円割引でご購入いただけます。

- 国立美術館キャンパスメンバーズ加盟の大学等の学生・教職員は本展覧会を団体料金でご覧いただけます。
- 美術館券売所での観覧券購入に次のクレジットカードと電子マネーがご利用いただけます。クレジットカード：UC, MasterCard, VISA, JCB, AMEX, Diners Club, DISCOVER 電子マネー：Suica (スイカ)、PASMO (パスモ)、ICOCA (イコカ) など
- 開催情報は変更となる場合があります。最新情報はハローダイヤル、当館ホームページでご確認ください。

お問い合わせ

ハローダイヤル 03-5777-8600

## 関連イベント

---

### ■ 記念講演会

「パリにおけるセザンヌの画商とコレクター」

2012年3月29日(木) 14:00~15:30 (開場13:30)

マリリーヌ・アサント・ディ・パンツィロ氏 (パリ市立プティ・パレ美術館学芸員)

◆ 逐次通訳

「セザンヌとふたつの土地」

2012年3月30日(金) 17:30~19:00 (開場17:00)

ドニ・クターニュ氏 (フランス国家文化財主任研究官、本展監修者)

◆ 逐次通訳

「人間セザンヌ」

2012年4月1日(日) 14:00~15:30 (開場13:30)

フィリップ・セザンヌ氏 (ポール・セザンヌ協会会長、ポール・セザンヌ曾孫)

◆ 逐次通訳

「セザンヌは山をどこから描くか」

2012年4月21日(土) 14:00~15:30 (開場13:30)

山口晃氏 (画家)

### ■ 解説会

2012年4月14日(土)、5月13日(日) いずれも14:00~14:45 (開場13:30)

本展担当研究員が展覧会の内容を分かりやすく解説します。

すべて会場は国立新美術館3階講堂 (定員：各回先着260名)

聴講は無料ですが、本展の観覧券(半券可)が必要です。

※内容や日時は都合により変更になることがあります。あらかじめご了承ください。

## 追加イベント

---

### ■ シンポジウム

「セザンヌーパリとプロヴァンス」展から見る今日のセザンヌ

日時：2012年5月26日(土) 13:00-17:00 (12:30 開場)

会場：国立新美術館 3階講堂

主催：国立新美術館、日本経済新聞社

後援：日仏美術学会、美学会、美術史学会

定員：260名 (聴講無料・事前申込制)

※申込方法と内容の詳細は[展覧会ホームページ](#)をご覧ください。

## 取材に関するお問い合わせ

---

「セザンヌーパリとプロヴァンス」展 広報事務局

〒106-0032 東京都港区六本木4-8-7 六本木三河台ビル7F

TEL: 03-6863-3409 FAX: 03-5414-7966 E-mail: cezanne2012@e-dc.jp

